

2 大学生に対するアンケート調査

(1) 調査の概要

若者の結婚等への意識や子育てに対するイメージ等を把握するため、平成18年度から20年度において実施した「次代の親づくり教育」を通じ、大学生に対するアンケート調査を実施した。

〔調査対象者数〕

区分	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30歳以上	不明	計
男性	200	477	10	3	4	694
女性	1,024	669	18	20	6	1,737
不明	1	2	0	0	11	14
計	1,225	1,148	28	23	21	2,445

(2) 調査項目

- 1 少子化が進むことや「少子社会」について、「問題だ」と思いますか。
- 2 結婚して、子どもを持ち、親になりたいと思いますか。
- 3 その理由は何ですか。
 - ・ 3-1 <「結婚して、子どもを持ち、親になりたい」と思う人>
 - ・ 3-2 <「結婚して、子どもを持ち、親になりたい」と思わない人>
- 4 仕事と子育てを両立するために、どのようなことが問題になると思いますか。
- 5 家庭と仕事を含めてどのようなライフスタイルを理想と思いますか。
- 6 子育てに対して、どのようなイメージを持っていますか。
- 7 子どもが育つとき、どのようなことが大切だと思いますか。

(3) 調査結果

Q 1. 少子化が進むことや「少子社会」について、「問題だ」と思いますか。	
非常に問題である	63. 3%
多少問題である	31. 3%
特に心配する必要はない	3. 1%
むしろ望ましい	0. 7%
わからない	1. 2%
未回答	0. 3%

Q 2. 結婚して、子どもを持ち、親になりたいと思いますか。	
1 とても思う	57. 5%
2 思う	29. 0%
3 あまり思わない	7. 5%
4 全く思わない	2. 3%
5 わからない	3. 4%
6 未回答	0. 4%

Q 3-1. <Q 2で「1」又は「2」を選んだ人：2, 114人> その理由は何ですか。（2つまで）	
好きな人と暮らしたい	40. 6%
子どもが欲しい	66. 0%
大人として認められたい	1. 2%
当たり前だから	4. 5%
自分の家庭をもちたい	56. 7%
親のように生きたいから	8. 7%
生活する上で便利	0. 3%
経済的な余裕ができる	1. 0%
親から独立できる	1. 1%
一人では寂しいから	8. 0%
その他	2. 8%

Q 3-2. <Q 2で「3」又は「4」を選んだ人：240人>

その理由は何ですか。(2つまで)

自由でなくなるから	32.1%
他人と暮らすのが面倒だから	14.6%
自由にお金を使えないから	17.9%
家族のために働くのが負担だから	4.6%
結婚より自分の夢を大切にしたいから	22.5%
責任が重くなるから	18.3%
働き続けられなくなるから	11.7%
結婚しても親になりたくないから	11.3%
その他	35.4%

Q 4. 仕事と子育てを両立するために、どのようなことが問題になると思いますか。(3つまで)

育児休業など職場の支援制度が不十分	58.9%
育児休業等がとりにくい職場環境	52.4%
就業時間上の配慮が不十分	31.4%
保育所や保育サービスが不十分	21.8%
病気の子どもを預かってくれる保育施設が少ない	14.1%
小学校入学後の放課後児童対策が充実していない	7.5%
職場への復帰や再就職が困難	40.2%
雇用や労働条件に関する男女差別	12.4%
仕事と子育ての両立（家事の負担を含む）について配偶者や家族の理解や援助の不足	38.7%
特になし	1.6%
その他	2.7%

Q 5. 家庭と仕事を含めてどのようなライフスタイルを理想と思いますか。

結婚して子どもを持ち、夫婦で協力して、働きながら育てる	46.0%
結婚して子どもを持ち、妻が仕事を辞めて主に子育てする	12.0%
結婚して子どもを持ち、どちらかが仕事を休んで主に子育てる	6.4%
結婚して子どもを持ち、どちらかが仕事を辞めるが、子どもが少し大きくなったらまた働く	28.7%
結婚して子どもを持たないで、夫婦の時間を大切にしながら働き続ける	2.4%
結婚しないで、子どもを持たずに仕事を続ける	1.8%
結婚しないで、仕事を続けて、子どもを持つ	1.1%
未回答	1.6%

Q 6. 子育てに対して、どのようなイメージを持っていますか。(3つまで)

楽しい	39. 1 %
優しい	9. 4 %
暖かい	40. 4 %
難しい	38. 2 %
つらい	9. 0 %
孤独	1. 3 %
不安	23. 4 %
忍耐	21. 6 %
義務	7. 3 %
責任	51. 8 %
喜び	50. 9 %

Q 7. 子どもが育つとき、どのようなことが大切だと思いますか。(3つまで)

親の子どもへの愛情	85. 5 %
親としての生き方	12. 9 %
夫婦の協力	51. 7 %
祖父や祖母の愛情や協力	6. 5 %
気持ちが通じ合う友達	22. 4 %
安心して遊べる場所や自然環境	26. 6 %
生徒と先生が話し合えて、ゆとりのある学校生活	5. 8 %
隣近所など地域の人の子どもへの思いやり	8. 1 %
生き方や働き方を相談できる大人がいること	10. 6 %
ゆとりある住宅	1. 8 %
安定した収入	34. 6 %
子育てに理解のある職場	6. 7 %
保育所や学童保育の充実	2. 9 %
子育て支援サービスの充実（託児や育児相談など）	5. 0 %
子育てにかかる費用への助成	9. 7 %
その他	0. 9 %